



地球環境問題を解決するために、研究者だけでなく、自治体やNPOといった社会のさまざまな関係者が研究に関与し、研究者と課題を共有して研究を共創するアプローチがとられるようになりました。このような社会協働型の研究において、地理情報システム（GIS）は、さまざまな空間情報を可視化し統合するプラットフォームとしての活用が期待されます。そこでこの講習会では、Googleの新しいオンライン環境監視プラットフォーム Google Earth Engine を用いたグループワークを通して、地球環境にかかわる課題を可視化し共有する方法を学びます。

**定員 12名** (申込者多数の場合は書類選考を行います)

**受講料 無料** (交通費・宿泊費・食費は自己負担とします)

### 受講資格

地球環境の研究にたずさわるか、もしくは関心のある研究者、研究支援者、関与者（自治体職員、NPO職員等）、大学院生、大学生

\*8月24日（水）午後のハンズオンと25日（木）グループワークの両方に参加できる方の受講を優先します。

### 受講申込

受講を希望する方は、地球研ホームページ (<http://www.chukyu.ac.jp>) から受講申込書をダウンロードし、必要事項を記入の上、下記宛先まで電子メールで送付してください。



#### 申込書送付先・問い合わせ先

総合地球環境学研究所  
研究基盤国際センター 情報基盤部門 GIS 講習会担当  
[gis-admin@chikyu.ac.jp](mailto:gis-admin@chikyu.ac.jp)

#### 申込締切日時

2016年 7月 25日(月) 17:00 (必着)

講師：近藤 康久（地球研准教授）ほか

使用言語：日本語

\*Google Earth Engine の操作画面は英語です。  
また、一部の操作に JavaScript を用います（習熟している必要はありません）。

主催：  大学共同利用機関法人 人間文化研究機構  
**総合地球環境学研究所** 研究基盤国際センター

後援： Google Earth Engine

### プログラム ※ プログラムは予告なく変更される場合があります。

#### 8月24日(水)

- 10:00 **1. セットアップ** (希望者のみ)  
GISとリモートセンシングの基礎知識を学ぶとともに、Google Earth Engineのアカウントを作成するなどの受講準備を行います。初心者対象。  
講師：近藤康久（地球研准教授）・松岡朝美（Google Earth Engine）
- 13:30 **2. ハンズオン**  
Google Earth Engineの基礎を学びます。  
講師：近藤康久  
チューター：熊澤輝一（地球研准教授）・松岡朝美
- 16:30 **グループワークの説明**
- 17:00 **所内見学ツアー** (希望者のみ)

#### 8月25日(木)

- 10:00 **3. グループワーク**  
2～3人1組で、地球環境にかかわる研究課題を設定し、Google Earth Engineを用いて可視化します。  
ファシリテーター：近藤康久
- 14:00 **4. ラップアップ**  
グループワークの成果発表と、全体の振り返りおよびまとめを行います。
- 15:00 **懇談会** (於・地球研ダイニング)
- 15:30 **解散予定**



#### 関連行事 同位体環境学講習会 2016

期間 (1) 8月30日(火)～9月1日(木) 期間 (2) 9月6日(火)～9月8日(木)

タイトルの背景画像：Google Earth Engineで解析した、アマゾン熱帯雨林の伐採状況。2015年1月から6か月分のランドサット衛星画像をコンポジット出力。ブラジル（アクリ州・ロンドニア州）とボリビアの国境付近。